

12月度月例句会 会報・HP掲載句

十二月詠草

兼題：マフラー、冬の蝶、当季雑詠

酒場出て襟巻ぐつと顔にまで	石原 克己
脚さらしマフラーぐるぐる女高生	佐藤 政百
残像もゆらりゆらりと冬の蝶	中山 知祐
曇り空透ける木間に冬の蝶	森 邦彦
凍蝶の旅の終わりを思いつつ	大仲 正敏
冬の蝶庭木に止まり弱々し	川田 勝美
梢には夕日が残り櫨紅葉	城戸崎雅崇
凍空へ工場夜景煌めけり	安井 正浩
寒き朝出て来ぬ金魚に餌をまき	眞田 宗興
	以上